

## 歴史は繰り返されないかもしれない、しかし 確かに韻を踏んでいる。

人事の自然の成り行きで、普遍的な共通源からなる制御と力の結束は明白となり、これらの圧力からの分離の必要性は存続の必然となる。

印刷業界が存在する限り、文明のすべては、市場操作や通貨制御を通して労力の価値を制御する可能性と共にソブリン金貨存在の影響のもとに静かに崩壊された。‘額の汗を拭う’ことは、あらゆる認識できる価値によって終わった、しかし、むしろ目に見えない、代表される通貨交換の外部存在の制御不能な力を通してである。

人間、機械そして自然によるエネルギーの消費は、唯一の価値の源である。これらの源とその結果は、仕組まれた造幣によるインフレを通して価値が下げられた。世界の人口によって理解したとするお金と通貨は、もはや努力の集中出力の表現ではなく、むしろ説明のできない個々の任意の計算と影響を抑制する組織である。人間性は、命令を経て制御の支配の下に崩れたが、この支配は、実行可能な逃避探しを増加させただけであった。

実在がペン先で人工的に作られた価値の力を得たとき、賄賂と談合はこの力にとって些細な問題となる。この力にアクセスすることは、公平な保護の夢のような計画を自然に発達させ、貧富の差を加速させる。結果として、仕事の価値は、政治的便宜を図った勝手な計算によって完全に劣化させられた。すべての社会の中の価値の完全な状態は、文字通り且つ比喩的に、矛盾の瀬戸際に立たされた。

この実行可能な逃避は、エネルギーの消費を通して、立証可能で議論の余地のない数学の前に現れる。 -- ビットコインとその独創性のないクリプトアセット。

クリプトアセットの急増より先に、通貨の供給を超えて国家譲渡制御のオプションは、決して、偽造の恐れのために存在、通貨の完全な状態の安全性の費用の可能性もない。国家、そして国家だけが、脅威や雇用の力によって造幣された通貨の完全な状態を安全にできる。この完全な状態の保全是金看板であり、国家の安全性に必要である。なぜなら、それは、信用しうる価値の交換を保証する。しかしながら、完全な状態の保全是根本から操作することができ、操作され、操作されている。

国家が暴力の力の法的な申請書における正当な独占権を保全している間、通貨の制御における独占は、ビットコインの実施とクリプトアセットの派生によって、明らかに置き換えられた。

価値が国家の強さによって一度証明された場所 ‘樽の終わりに’、人間は発達し、説明し、数学の変更できない証明によって電気の消費における証明価値の有能なテクノロジーは激増した。このようなコンセプトは、ビットコイン ブロックチェーンの加入のなしには決して達成されなかった。

暗号資産の利用は広がり、採用率はここ数十年以上にわたり世界中で増加し、‘価値’のパラダイムは、‘価値の移行’のこの新しいテクノロジーの能力を本当に把握する人々の頭の中へとシフトされた。一方、どのように人間が情報の移行を眺めるのかで変化し、暗号資産も、価値の移行と共に同じようにされた。

私たちは、国家制御通貨から独立したとは宣言していない。——私たちは、制御通貨はフィアットによっては時代遅れとなったと宣言する。

廃退宣言の理由は、たくさんある。多くの死と前世紀の犯罪は、人間を先導するために多くのでこの力の制御を集めた通貨の制御とともに数え切れないエンティティを追跡することができる。通貨を作った人は、大規模な金融供給の全制御を仮定し、メディアと陰謀が可能な事実の教育の抑制を通して、陰謀を企てた。

いかなる内部監査のようなもの避け、明瞭な監査が提供されなければならない公共の銀行でローン提供の偽善とともにシステミック・リスクを具体化する。

これらの振る舞いは、一貫して自由市場の信頼とは反対であるように、新しい印刷貨幣提供の賛成が予想された。

立法者の選択的なサポートと人口によって使われる貨幣の面白い結果によって、それらの行動は最小のリスクと最大の儲けを暴かれたことを保証した規定されたポリシーを通して取り入れた。

信頼する選ばれた代表者と創造するシステミック・リスクのために、いかなる責任をも回避することによって正義の平等の申請書を退化させた。

それらは、ファイナンス危機、人類の休みのために依頼するすべのない、行いの結果として、この負担に耐えられない原因と解決となる。

この貨幣独立宣言は、継続的なごまかしと、全人類の価値の保存の退化からのシステムである破壊への直接的な返答である。

我々、署名者、ネットワーク構築と価値の完全な状態を復元させるシステムと復元する破壊価値を探す人の権力システムをささげる。